

上下水道部では、市民の皆さんの生活に欠かせない水道・下水道についてよく知っていただくために、これから上下水道事業からのお知らせや現状、課題、経営状況などをシリーズでお伝えしていきます。このたよりは、今後年2回程度発行する予定で、水道メーターの検針に合わせて皆さんにお届けします。初めは、令和3年度の決算などについて紹介します。

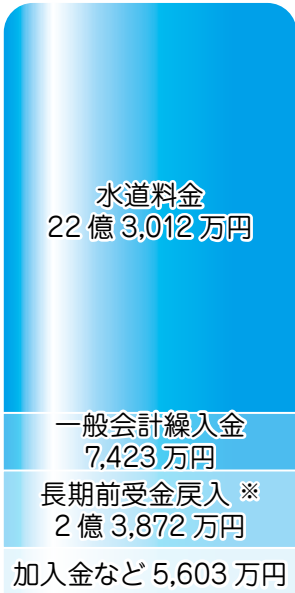


令和3年度水道事業会計の決算の概要

収益的
収支

水道水をお届けするための収支(税抜)

収入 25 億 9,910 万円



※施設建設等のために受けた補助金等を減価償却に合わせて収益化するもの

支出 22 億 6,592 万円



純利益は議会の議決を経て、翌年度の建設改良費の財源として積み立てました。

資本的
収支

施設をつくるための収支(税込)

収入 6 億 7,226 万円



支出 15 億 2,316 万円



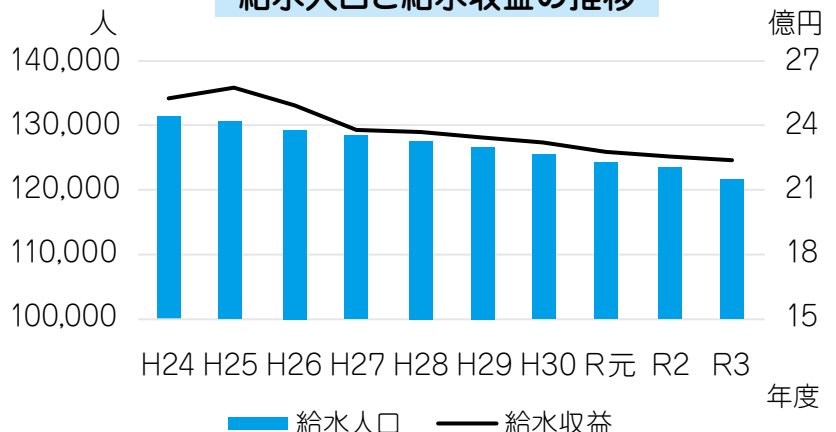
収支不足額は減価償却費や前年度の純利益を積み立てた積立金などの内部に留保された資金で補てんしました。

減少し続ける給水収益

皆さんから支払っていただいている水道料金による収入(給水収益)は、人口減少や節水機器の普及、新型コロナウイルスの影響等に伴い減少しています。

今後も人口減少に伴い給水収益が減少していく中、施設の耐震化や老朽管の更新のための経費が多額に必要となり、厳しい経営状況が続くと見込んでいます。このため、現在、水道事業ビジョン(経営計画)の見直しを進めているところです。

給水人口と給水収益の推移



※給水収益は平成27年度に約3%の値下げを行ったため、大きく減額となっています。

令和3年度下水道事業会計の決算の概要

収益的 収支

汚水処理や雨水排除を行うための収支(税抜)

資本的 収支

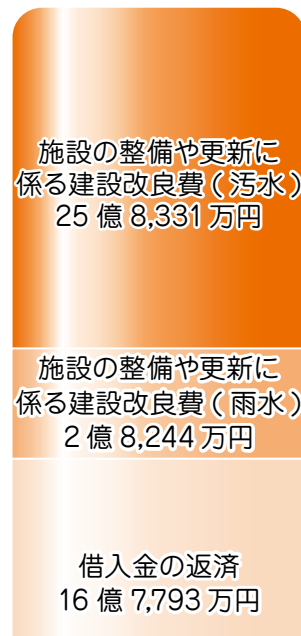
施設をつくるための収支(税込)

収入 37 億 2,512 万円

支出 34 億 2,692 万円

収入 28 億 7,559 万円

支出 45 億 4,368 万円



※1 一般会計繰入金は国の通知で決められたもの(基準内)とそうでないもの(基準外)があります。
※2 施設建設等のために受けた補助金等を減価償却に合わせ収支化するもの

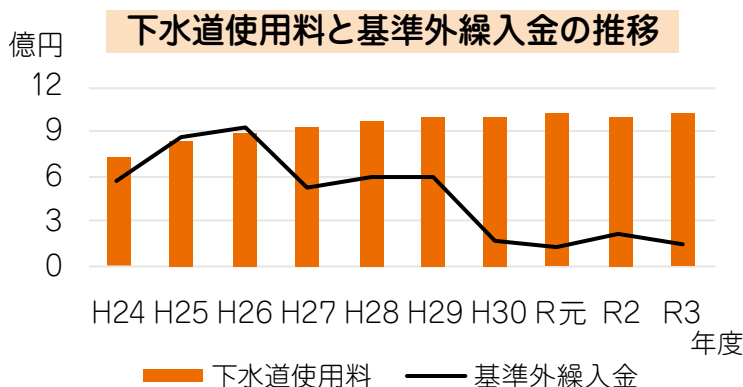
純利益は議会の議決を経て、翌年度の借入金の返済のために積み立てました。

収支不足額は減価償却費や前年度の純利益を積み立てた積立金などの内部に留保された資金で補てんしました。

繰入金に頼る経営

現在、下水道事業の汚水事業は区域を拡大している整備途上にあります。整備途上においては、初期投資に多額の経費が必要になるため、必要経費を皆さんから支払っていただいている下水道使用料では賄いきれていないのが現状です。このため、下水道事業会計では一般会計からの基準外の繰入金で補っています。

なお、雨水事業については国の通知により、すべて基準内の繰入金で賄っています。



※基準外繰入金は平成30年度から計算方法の見直しを行ったため、大きく減額となっています。

下水道に 接続を

私たちの生活環境を守り、公共用水域の水質保全を行う下水道の持つ役割を十分に発揮させるためには、下水道に接続していただくことが重要です。下水道が使用できる地域にお住まいの方はなるべく早く接続をお願いします。

市では、下水道に接続する排水設備工事の費用について、一定の条件を満たす場合に工事費の一部を助成する「水洗化支援制度」などを設けています。

ご意見・問い合わせ先

伊勢市上下水道部 上下水道総務課 庶務係 〒519-0696 伊勢市二見町茶屋 420-1
☎0596-42-1504 FAX0596-42-1540 ✉sui-soumu@city.ise.mie.jp